



チャット&ディスカバリー

# アッラーとは何か？

「アッラー」という言葉はアラビア語の音訳であり、イスラム以前の無知の時代のアラブ人たちも、至高の唯一なる主を指す言葉としてこの語を使用していました。しかし当時の一部のアラブ人たちは、アッラーを崇拝する一方で他の偶像も崇拝していました。

すべての人類——ムスリムであれ、ムスリムでなかろうと——健全な理性と論理によって、アッラーの存在とその属性の真実を認識することができます。あらゆる行為にはそれを行った者が存在し、すべての出来事には必ず原因があることを、誰もが理解できます。何もないところから自然に物事が生まれることはなく、理由なくして起こることもありません。このような例は数えきれず、無視することはできません。

この宇宙とその中のすべて——生き物も無生物も、静止しているものも動いているものも——すべては無から創造されたのです。理性と論理は、この宇宙に必ず創造主がいることを証明しています。その名がアッラーであれ、創造主（クリエイター）であれ、天地の始まりを作った者であれ、呼び方がどうであれ、この真実に違いはありません。宇宙全体、そしてそのすべての構成要素が、創造主の存在を十分に証明しています。

この創造主の属性を知るには、その創造物とその作品を観察・研究する必要があります。たとえば、一冊の本はその著者の知識や経験、文化、分析力、思想、そして創作能力を示しています。また、工芸品はその制作者の考え方や性格を反映しています。同じように、人間が理性と論理を用いて宇宙の万物について考えるならば、創造主の属性について理解することができるのです。

海や自然の美しさ、細胞の精巧さとそこに表れる知恵、宇宙のバランスと秩序、人間の持つ知識……これらすべてが創造主の偉大さ、知識、知恵を証明しています。

人々が存在の意味を意識しているかどうか、人生の中にある苦しみや困難の哲理を理解しているかどうかにかかわらず、理性と論理が導き出す結論は変わりません——それは、「偉大で、全知で、英知に満ちた創造主」が存在するということです。そして信仰者たちはその創造主を「アッラー」と呼ぶのです。